水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号 8CG02 地域 中国 記入年月 2025年3月

事例名称	石組み職人的な「水辺の小わざ魚道」										
位置情報	都道府県名	山口県	市町村名	į	岩国市	緯度経度	34.082097, 132.074781	水系名	島田川	河川名	島田川
取組概要	山口県が開発してきた安価で効果的な「水辺の小わざ魚道」を二か所設置し、さらに石を組み合わせて魚の通り道を創出した。										
再生目的	生物環境	対象種	アユ				The second second				-
	物理環境	連続性回復	魚道(縦断)	0	魚道(横断)	-		1	A VENT		
		生息·生育· 繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり			A STATE OF THE STA	Marie Company	Me man	Street
			二次流路	-	水際植生				- Sund		
		<i>n</i> 1	攪乱	-	空隙		12.0010	1000	A CANAL		
	その他										
開始年	2011	工法	水辺のこわざ魚道								
実施体制	実施主体		島田川漁業協同組合								
	連携者		上木事務所、山口県水産研究センター、山口 電島大学大学院					7		***	
効果			アユがまとまって見られるようになった。コイ、フ								
	ナ、エビやカニ、スッポン、クサカ 旧カルテ		Jメなども黒垣を利用し(いる。								
関連資料 URL	事例集記事		http://www.a-rr.net/jp/collaboriver/03casebook/RFC8CG02casebook.pdf								
	現地研修会報告書										
	-		<u> </u>								
参考情報 URL											



